

小児慢性特定疾病の

お子さんを持つパパ・ママへ

～岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業のご案内～

ご家族や子どもたちが抱える学校生活や将来への不安や悩み

学校の先生や友達には
病気のことや配慮してほしいこと
どうやって説明したらいいの？
みんなどうしてるのかなあ…

病気だから
家族やきょうだいにも
迷惑かけちゃってる。

自分は
悪い子なのかな？



将来、大きくなって
大学受験や就職、
ひとり暮らしが
できるか心配だなあ？

学校の先生や友達に
病気のこと言ったら、
どんなふうに思うかな？

仲間外れにされないか
心配だなあ。



病気と共に生きる子どもを支える

病気療養する小学生～高校生へ学習支援・交流支援・個別相談をしています。

この事業は長期にわたり療養を必要とする子ども同士の交流や、ボランティア等と交流・学習支援、ピアサポート相談の機会を作ることにより、情報交換やコミュニケーション等による社会性を育み、子どもたちの健全育成と自立促進を図ることを目的として実施しています。個別相談は幼少期に病気療養経験のある支援員が対応いたしますので、安心してご相談ください。



岡山県からの受託事業として認定NPO法人ポケットサポートが運営しています。

病気を理由に学びも遊びも諦めないためにお手伝いできること

入院中の学習の遅れや体験を補い、退院後の復学に関する相談や、同じように病気療養する仲間づくりをサポート



病室へのオンライン支援

岡山市 2 施設、津山市 1 施設（2023 年 7 月現在）



オンラインでの学習支援

治療中の学習の遅れや受験勉強をサポート



ピアサポート個別相談

岡山県教育委員会などの関係機関と連携



地域出張型交流イベント

備前・総社・津山などで年 3 回程度開催



オンラインでの交流

工作教室やクリスマス会などを開催



支援拠点で同世代と交流

感染症対策のため現在は休止中



季節の交流イベントに参加することで、様々な話を聞いたり、体験ができたりして娘も少しずつ前向きになれています。将来は娘も病気を抱える子どもたちに、楽しくて元気になれる活動をしてあげたいそうです。ありがとうございます。



コロナ禍で感染が怖くてなかなか外出もできず、制限も多いためお家時間が増えていますが家族で交流イベントを楽しみにしています。同じような病気の皆さんの顔が見れたり、会話できる機会があることで、仲間の応援が励みになっています。

入院中～退院後も継続的な支援体制

～認定 NPO 法人ポケットサポートについてのご紹介～



ポケットサポート代表の三好 祐也です。私自身やスタッフの多くも幼少期から病気療養で長く入院していた経験があります。コロナ禍でも子どもたちは日々、成長・発達しています。どこにいても、病気であっても、当たり前のように学び、子どもらしく遊び、そして治療にも学習にも前向きに取り組めるように多職種連携でサポートしていく体制を作っていきます。病気を抱えていても、同じように学ぶこと、人と交流することは子どもたちの権利です。子どもたちはもちろん、保護者の方からのご連絡をお待ちしています。

ポケットサポートでは病気の子もどご家族が、笑顔で安心して暮らせる社会の実現を目指して学習復学支援、相互交流支援、機関連携・啓発活動に取り組んでいます。団体公式ホームページ、YouTube チャンネル、メールマガジンでも活動報告や各種イベント情報を情報発信中です。

NPO 法人格取得:2015 年 11 月（認定 NPO 法人取得:2018 年）

右記の QR コードを読み取って、団体設立のきっかけ、事業内容をまとめたビデオをぜひご覧ください。



ポケットサポート

検索

【お問い合わせ先】 認定NPO法人ポケットサポート事務局（住所:岡山市北区奥田本町 22-2）

電話:086-289-8528 メール:info@pokesapo.com WEB: https://www.pokesapo.com/